

2023_1016「暮れる浅間山（動画）」日々の理科 3357号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

.

私は「昼と夜の狭間（はざま）の一瞬の静寂」というのが好きです。特に高原では、風の音も、鳥の声も、虫の声も、人の営みの音すらしない、何も聞こえなくなる一瞬です。しかしそんな時でも地球は自転しているし、火山は活動を続けています。

先日そんな時間帯に、浅間山頂の噴気をずっと眺めていました。火口壁に近づけば、シューシューという噴気音が聞こえるでしょうが、もちろん山麓では何も聞こえませんでした。

(2023年10月中旬／北軽井沢)

